

課 長	係 長	検 算	設 計

事業年度	令和 元 年度
事業種別	補助
工事番号	橋長工-3

工事名 令和元年度 長洞大橋補修工事

---

可児市 建設部 土木課

件名	令和元年度 長洞大橋補修工事		
施工場所	可児市 矢戸・長洞 地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
平成24年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋台のひび割れや支承部の腐食、塗装の経年劣化等の損傷が見られる長洞大橋の補修工事を行う。			
概 要			
橋梁補修工事 N=1 式 断面修復工 N=1 式 ひび割れ補修工 N=1 式 沓座モルタル補修工 N=5 基 シール材設置工 L=3m 塗装塗替工 A=378m <sup>2</sup> 仮設工 N=1 式 吊足場工 A=232m <sup>2</sup>			
特記仕様書			
1. 一般事項 (1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。 (2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。 (3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。 (4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 27 年 6 月改正 法律第 50 号）」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車または、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定」（最終改正平成 24 年 3 月 23 日付国土交通省告示第 318 号）もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領」（最終改定平成 23 年 7 月 13 日付国総環リ第 1 号）に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。

## 2. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m<sup>3</sup> 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

## 3. 使用材料

### ~~(1) アスファルト再生合材について~~

~~本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可見市）」によること。~~

### ~~(2) コンクリート二次製品について~~

~~本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。~~

- (3) 生コンクリートについて  
本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比 60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。
4. 工事施工について
- (1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
  - (2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。
  - (3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
  - (4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。
  - (5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。
  - (6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。
5. 工事保険について  
本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。
6. ワンデーレスポンスの取組について
- (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。  
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
  - (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。
  - (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。
  - (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。
7. 電子納品について  
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について
- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成 22 年可児市訓令甲第 47 号）に定める様式第 9 号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
  - (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

## 9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

## 10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

~~11. 舗装版切断工に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理をする。~~

~~「適正に処理」とは「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。~~

~~なお受注者は、排水処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。~~

## 12. その他

- (1) 事前の塗膜調査により、基準値を超えるPCB及び鉛、六価クロムが確認された為、剥離（ケレン）片を特定有害物質として取扱う必要がある。施工時には外部に飛散のないよう十分注意すること。
- (2) 塗替塗装工における素地調整は循環式ブラスト工法を使用するものとし、素地調整の品質管理として、①除錆度、②表面粗さ、③表面洗浄度等を確認する、ものとする。
- (3) 塗替塗装時、橋梁に損傷等の異常を発見した場合は、直ぐに監督員へ報告すること。
- (4) 鉛中毒予防規則等を順守して装備や作業環境を整えること。
- (5) 工事で発生した塗膜くず等について、発注者により運搬、処分を行うものとする。
- (6) この契約の締結後、法令の改正等により、消費税法（昭和63年法律第108号）の規定による消費税及び地方税法（昭和25年法律第226号）の規定による地方消費税の額に変動が生じた場合は、発注者は、この契約を何ら変更することなく契約金額に相当額を加減して支払うものとする。

特記仕様書  
(条件明示)

工事名 令和元年度 長洞大橋補修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ( 河川占用 )	<input checked="" type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (NC ~ NO. ) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( 全区間 ) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 ( ) <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 ( ) <input type="checkbox"/> B. 振動 ( ) <input type="checkbox"/> C. 水質 ( ) <input type="checkbox"/> D. その他 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ( )
安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input checked="" type="checkbox"/> B. 片側交互通行 ( 吊足場工・橋面作業時 ) <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 交通誘導整理員	<input checked="" type="checkbox"/> A. 区間 ( 吊足場工・橋面作業時 ) 配置人員 2 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 ( ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 ( ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり ( ) <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 4. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 ( ) <input type="checkbox"/> C. 路面工 ( ) <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 ( ) <input type="checkbox"/> E. 構造 ( ) <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物 関係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 ( Km ) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 ( Km ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 ( Km ) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離 ( ) ) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 種類（PCB、鉛 ( ) ) <input checked="" type="checkbox"/> B. 場所（塗膜 ( ) ) <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 ( Km ) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コプリス <input type="checkbox"/>
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ( )
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 ( ) <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
再生材使用及び溶融スラグ	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 営繕費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ( )
	<input type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

位置図  
S=1/2500



鍛冶屋洞ため池

愛岐ヶ丘  
中央公園

施工箇所

工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事		
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川		
施工箇所名	可見市 矢戸・長洞 地内		
図面の種類	位置図		
縮尺	1/2500	図面番号	1
事務所名	可見市 建設部 土木課		

## 本工事費内訳書

令和元年度 長洞大橋補修工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋梁補修工事	式	1			費目行	
断面修復工	式	1			1号明細書	
ひび割れ補修工	式	1			2号明細書	
沓座モルタル補修工	式	1			3号明細書	
シーリング材設置工	式	1			4号明細書	
塗装塗替工	式	1			5号明細書	
仮設工	式	1			6号明細書	
直接工事費	式	1				
共通仮設費	式	1				
共通仮設費	式	1				
安全費	式	1			1号内訳書	
共通仮設費(率計上)	式	1				
純工事費	式	1				
現場管理費	式	1				













# 明細書

## 5号明細書

塗装塗替工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
塗替塗装 清掃・水洗い 構造物別無 制約無 夜間無	m2	378			6号代価表	
素地調整 1種ケレン エコーンブラスト工法	m2	378			7号代価表	
研削材及びケレンかす回収積込工	m2	378			8号代価表	
塗替塗装 下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・有機ジンクリッチペイント(1層)・スプレー	m2	378			9号代価表	
塗替塗装 下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・弱溶剤形変性ポキシ樹脂塗料(2層)・スプレー	m2	378			10号代価表	
塗替塗装 中塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー	m2	378			11号代価表	
塗替塗装 上塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー	m2	378			12号代価表	
カットイングシート 寸法270×370	箇所	1				
計						



# 代価表

## 1号代価表

1 構造物当り

断面修復工(左官工法)  
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理無し 1構造物当り修復延べ体積0.1m3未満 0.003m3

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
左官工法用(コテ塗り) ポリマーセメントモルタル	m3	0.030				
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビック、ディスクサンダー、替え刃等)、電力等
計						
1 構造物 当り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：無し 1構造物当り修復延べ体積区分：0.1m3未満 1構造物当り修復延べ体積：V=0.003m3 資材計上区分：材料費+施工費 断面修復材：左官工法用(コテ塗り)；ポリマーセメントモルタル 断面修復材の単位：「m3」単位の断面材材料費						

# 代価表

## 2号代価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)  
補修延べ延長区分25m未満

1 構造物当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
橋梁補修用資材 注入材 エポキシ樹脂	k g					
橋梁補修用資材 シール材 エポキシ樹脂	k g					
低圧樹脂注入器具補充可能型 BLインジェクター同等品	本	6				
諸雑費	%				諸雑費	器具、ディスクサダーの替え刃、電力
計						
1 構造物 当り						
1構造物当り補修延べ延長区分：25m未満 資材計上区分：材料費+施工費						
注入材：橋梁補修用資材 注入材；エポキシ樹脂 1構造物当りの注入材使用量：S4=0.21 k g						
シール材：橋梁補修用資材 シール材；エポキシ樹脂 シール材の単位選択：「kg」単位の材料単価						











# 代価表

## 7号代価表

1,000 m2当り

素地調整 1種ケレン  
エコーブラスト工法

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋りょう世話役	人					
橋りょう塗装工	人					
橋りょう特殊工	人					
循環式ブラストマシン損料	日					
ダストコレクター損料	日					
ブラストノズル・ブラストホース損料	日					
循環式ブラストマシン整備費	式	1				
空気圧縮機[排出ガス対策型(第1次基準値)] 可搬式・スクューエンジン・18.0~19.0m3/min	供用日					
発動発電機[排出ガス対策型(第1次基準値)] ディーゼルエンジン駆動・定格容量100/125kVA	供用日					
研削材損料 スチールグリット	kg					
軽油 小型ローリーパトロール給油	L					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						



# 代価表

## 9号代価表

### 塗替塗装

下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・有機ゾンクリッチェ<sup>®</sup> イト(1層)・スプレー

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 下塗[材工共] 有機ゾンクリッチェ <sup>®</sup> スプレー 600×1層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：下塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
週休2日補正の選択：補正なし						
下塗り塗装：Rc-I・有機ゾンクリッチェ <sup>®</sup> イト(1層)・スプレー						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

# 代価表

## 10号代価表

1 m2当り

### 塗替塗装

下塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・弱溶剤形変性ポキシ樹脂塗料(2層)・スプレー

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 下塗[材工共] 弱溶剤形変性ポキシスプレー 240×2層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：下塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
週休2日補正の選択：補正なし						
下塗り塗装：Rc-I・弱溶剤形変性ポキシ樹脂塗料(2層)・スプレー						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

# 代価表

## 11号代価表

1 m2当り

### 塗替塗装

中塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 赤系

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 中塗[材工共] 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 赤系 170×1層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：中塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
週休2日補正の選択：補正なし						
中塗り・上塗り塗装：Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 色彩：赤系						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

# 代価表

## 12号代価表

1 m2当り

### 塗替塗装

上塗り 構造物別無 制約無 夜間無 Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 赤系

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 上塗[材工共] 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 赤系 140×1層 制約なし	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表						
作業区分：上塗り						
構造物別の補正係数：無						
時間的制約の有無：無し						
夜間作業の有無：無し						
週休2日補正の選択：補正なし						
中塗り・上塗り塗装：Rc-I・Rzc-I・弱溶剤形ふっ素樹脂塗料・スプレー 色彩：赤系						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						





















# 代価表

【施P】 殻運搬  
 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 人力積込 DID無し 16.0km以下 良好

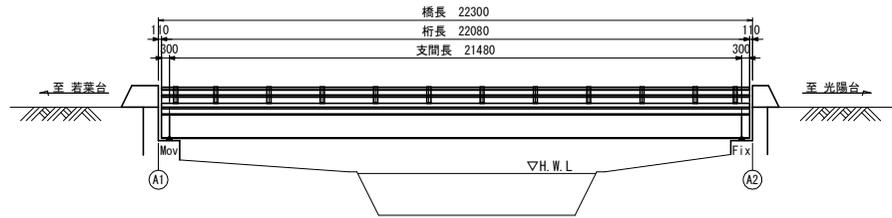
23号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・タイヤセル・積載質量2t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
殻発生	作業区分：コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					
積込	工法区分：人力積込					
DID	区間の有無：無し					
運搬	距離：16.0km以下					
軽油	：軽油； 小型ローリー パトロール給油					
ダンプ	トラックタイヤ損耗費加算区分：ダンプトラック損料+タイヤ損耗費					
ダンプ	トラックタイヤ損耗費：良好					

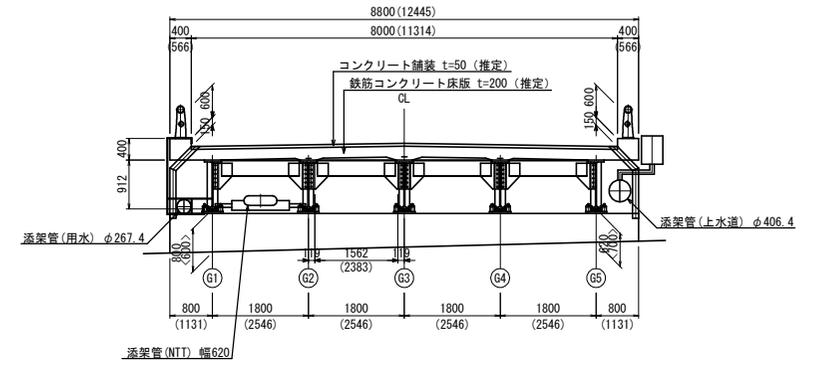
# 橋梁一般図

側面図 S=1/100



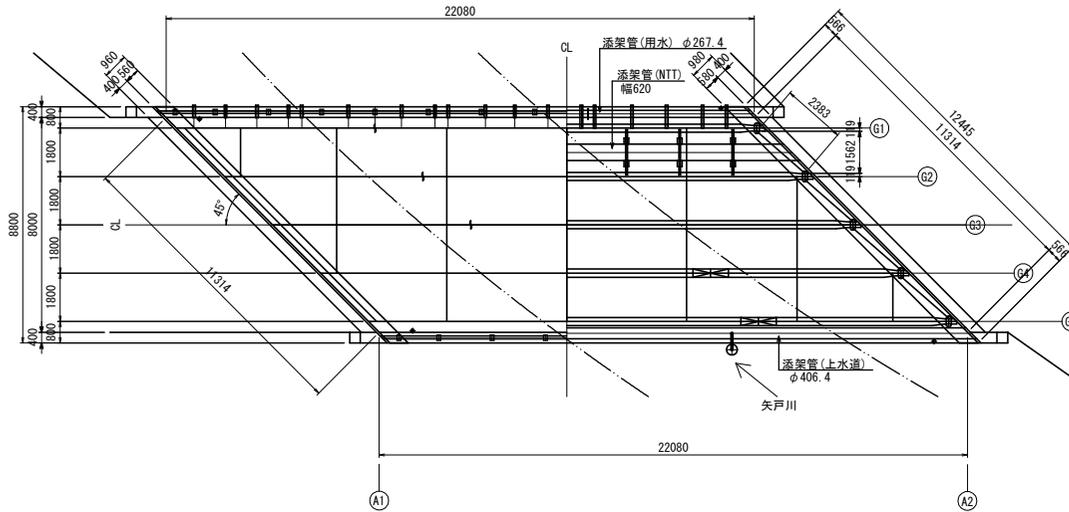
断面図 S=1/50

端支点部



※( )寸法は斜角方向を示し、< >寸法はA 2側を示す。

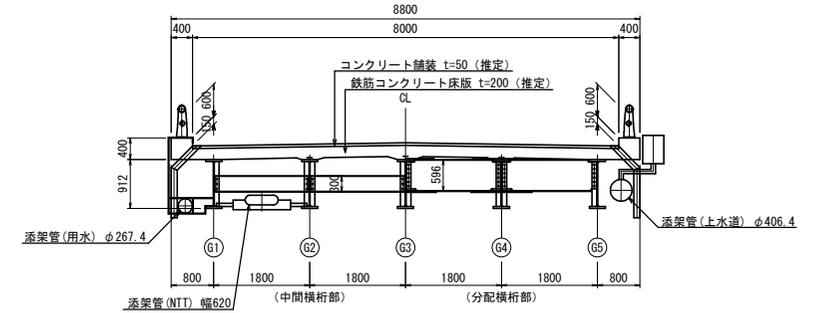
平面図 S=1/100



断面図 S=1/50

一般部

支間中央部



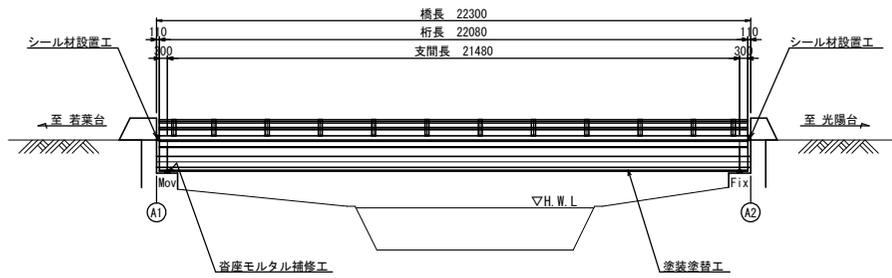
橋梁諸元

橋梁形式	鋼単純H桁橋
架設年次	1974年 3月
橋 長	22.300 m
幅 員	8.800m (全幅員)
斜 角	右45°
設計荷重	1等橋 (TL-20)
交差物	矢戸川
添架物	NTT、用水、下水道
補修歴	塗装塗替え (昭和58年3月)

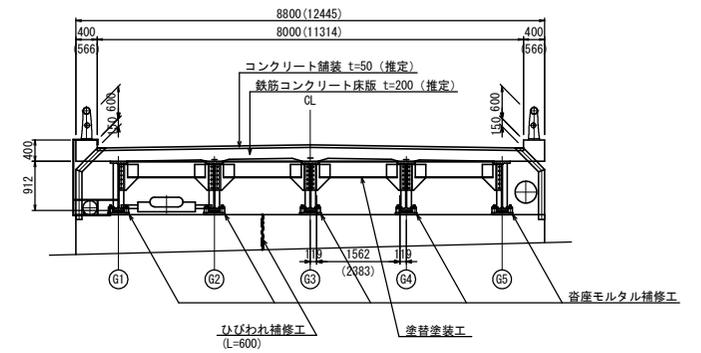
工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川
施工箇所名	可見市 矢戸・長洞 内地
図面の種類	橋梁一般図
縮 尺	図示 図面番号 2
事務所名	可見市 建設部 土木課

# 補修一般図

側面図 S=1/100

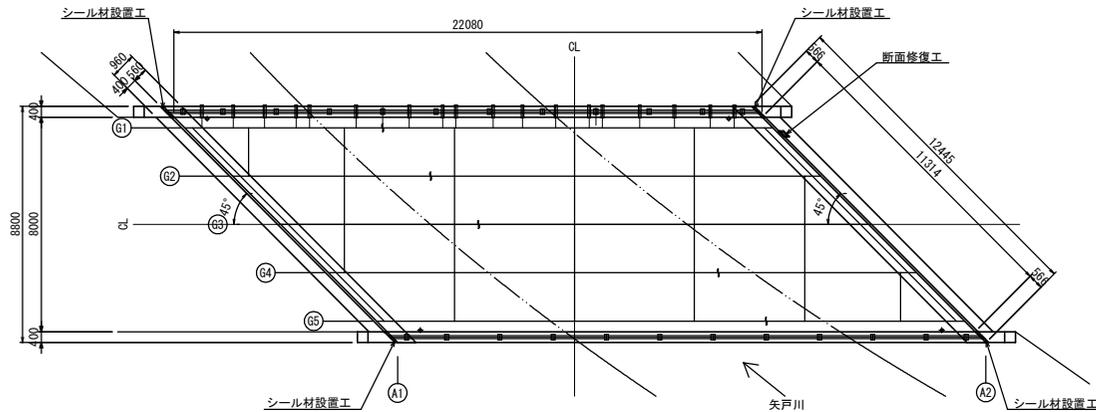


A1断面図 S=1/50

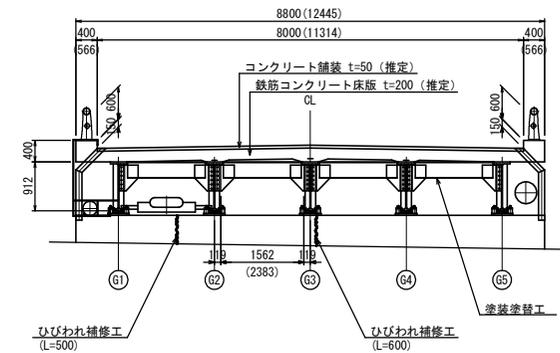


※( )寸法は斜角方向を示す。

橋面図 S=1/100



A2断面図 S=1/50

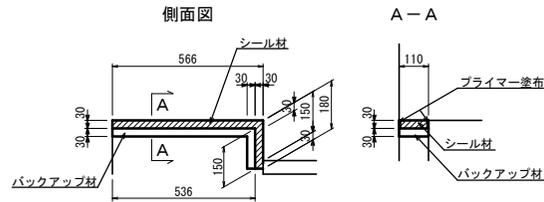


※( )寸法は斜角方向を示す。

業務名/工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川
施工箇所名	可見市 矢戸・長洞 地内
図面の種類	補修一般図
縮尺	図示
図面番号	3
事務所名	可見市 建設部 土木課

# 補修図

## シール材設置工 S=1/10 (箇所数：4箇所)

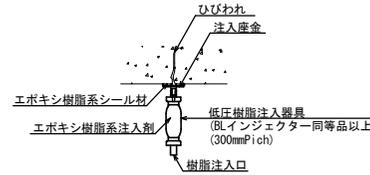


シール材 (b=110)  
 $L = 0.566 + 0.180 = 0.746 \text{ m}$   
 バックアップ材 (b=110)  
 $L = 0.536 + 0.150 = 0.686 \text{ m}$

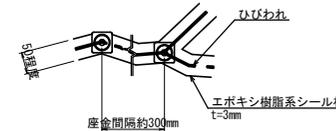
名称	規格・仕様	単位	数量	摘要
シール材	シリコン樹脂系	L	2.46	比重1.3
プライマー	シリコン樹脂系	g	8.95	200g/m <sup>2</sup>
バックアップ材	ウレタンフォーム	L	2.26	

## ひびわれ注入工 S=1/F

### ひびわれ注入詳細図



### ひびわれ注入詳細図



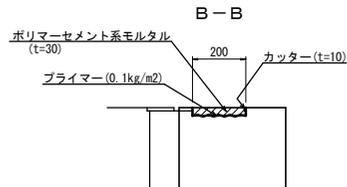
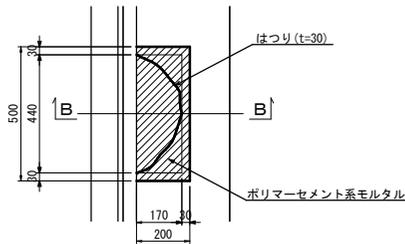
※ シール厚さは 約3mm程度とする。

箇所	箇所数	長さ計 L (m)	摘要
A 1橋台	1	0.60	
A 2橋台	1	0.50	
A 2橋台	1	0.60	

#### 【 施工手順 】

1. ひびわれに沿って、幅5cm程度のディスクサンダー等にて下地処理を行う。
2. ひびわれ中心位置に取付けパイプをc/c30cm程度に取り付ける。
3. ひびわれに沿って、幅50mm、厚さ3mm程度のシーリング材にてシーリングする。
4. 取付けパイプにインジェクターをはめ込み、注入材を圧入する。
5. 硬化後、取付けパイプを撤去し、ディスクサンダー等にて仕上げる。

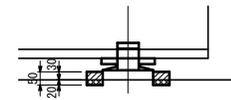
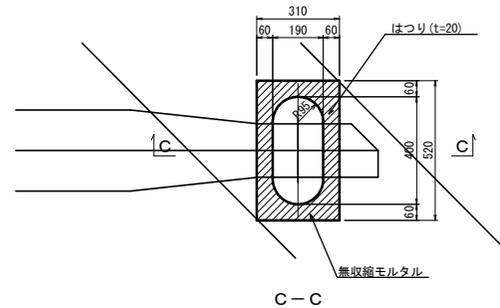
## 断面修復工 S=1/10



箇所	縦 H (m)	横 W (m)	箇所数	摘要
A2側	0.5	0.2	1	

※ 浮き範囲は現地調査後決定とし、はつり、ポリマーセメント系モルタルを充填する。  
 はつり深さは 30mm程度とする。

## 沓座モルタル補修工 S=1/10 (箇所数：5箇所)



※ はつり深さは 20mm程度とする。

名称	規格・仕様	単位	数量	摘要
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>	0.004	
型枠		m <sup>2</sup>	0.05	

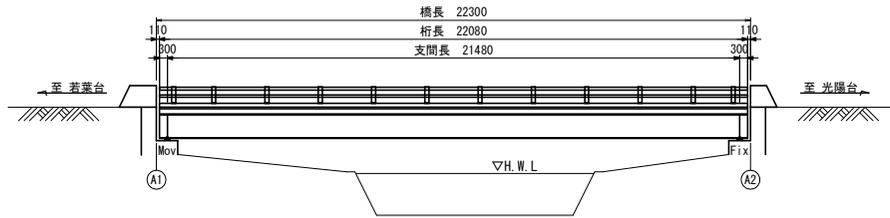
#### 注記)

1. 図中の補修計画は現地調査に基づくものであり、工事に際しては現地状況を十分把握し、併せて監督職員の了承を得た上で施工を行うこと。
2. 仕様・諸寸法・応用の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

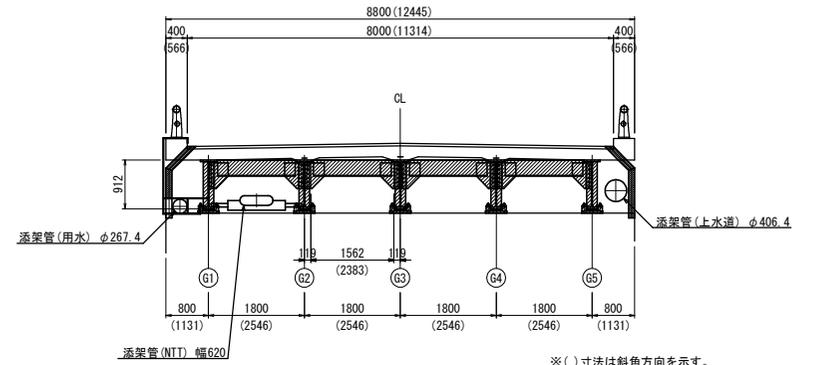
工事名	令和元年度 長岡大橋補修工事		
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川		
施工箇所名	可児市 矢戸・長岡 地内		
図面の種類	補修図		
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

# 塗装塗替え範囲図(その1)

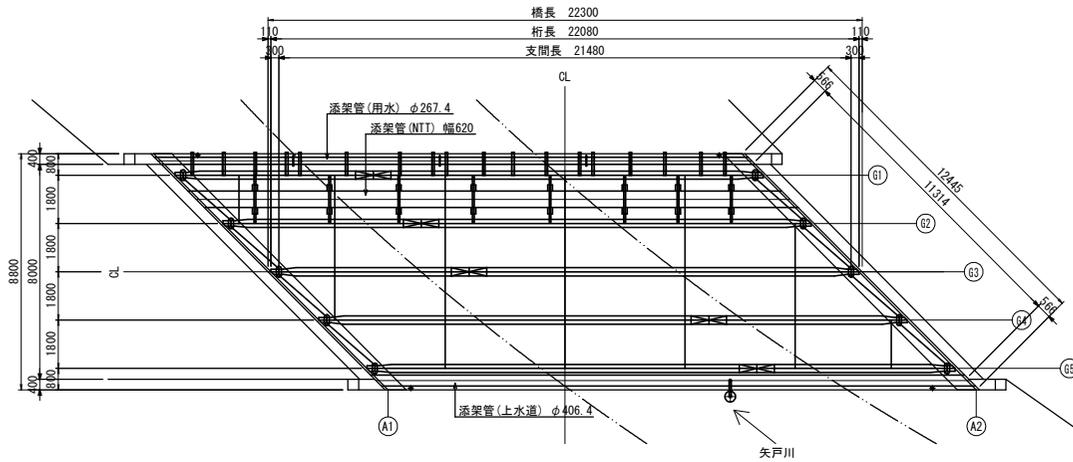
側面図 S=1/100



断面図 S=1/50  
端支点部

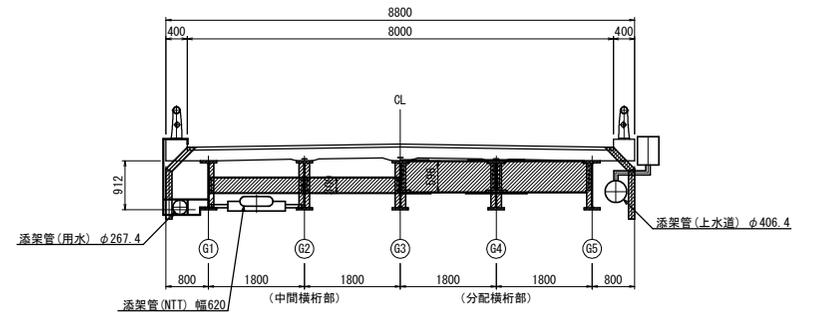


桁下面図 S=1/100



断面図 S=1/50

一般部      支間中央部



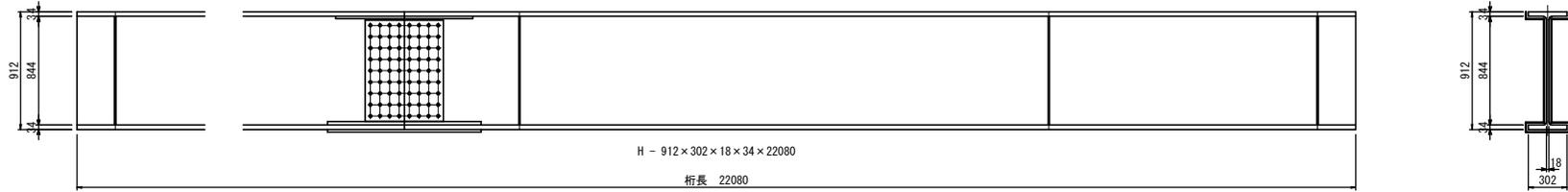
塗装塗替仕様(Rc-I 塗装系)

塗装工程	規格	使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔	備考
素地処理	1種	-	4時間以内	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日~10日	
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日~10日	

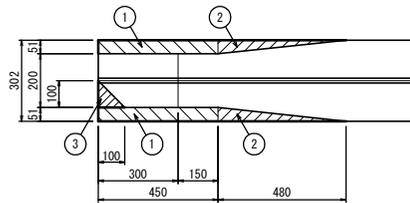
工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川
施工箇所名	可見市 矢戸・長洞 地内
図面の種類	塗装塗替え範囲図(その1)
縮尺	図示 図面番号 5
事務所名	可見市 建設部 土木課

# 塗装塗替え範囲図(その2)

主桁側面図 S=1/20



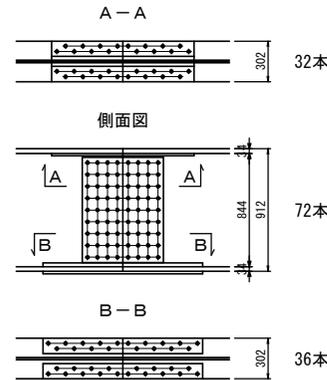
主桁下フランジ端部 S=1/10



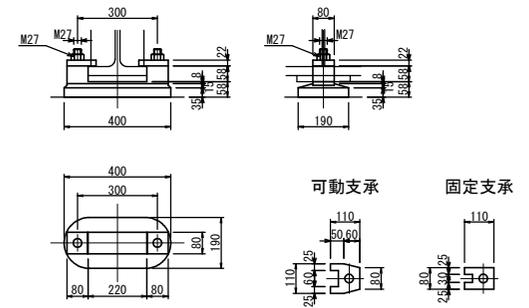
①  $A1 = 0.051 \times 0.450 \times 2 = 0.046 \text{ m}^2$   
 ②  $A2 = 0.051 \times 0.480 \times 1/2 \times 2 = 0.024 \text{ m}^2$   
 ③  $A3 = 0.100 \times 0.100 \times 1/2 \times 2 = 0.005 \text{ m}^2$

$A = 0.302 \times 22.080 = 6.668 \text{ m}^2$   
 $A_n = 6.668 - (0.046 + 0.024 + 0.005) = 6.593 \text{ m}^2$   
 $NET = 6.593 / 6.668 = 0.99 \rightarrow 99\%$

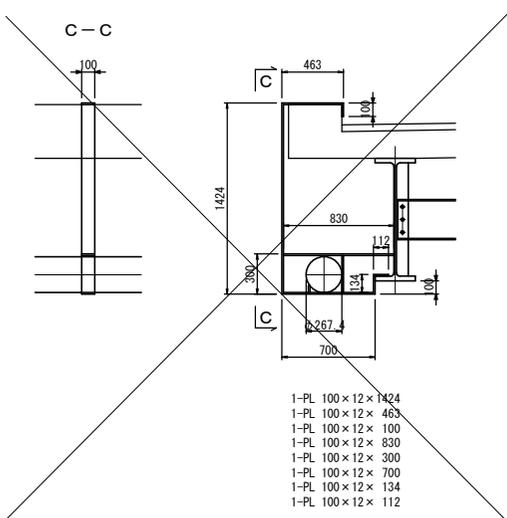
添接ボルト本数 S=1/20



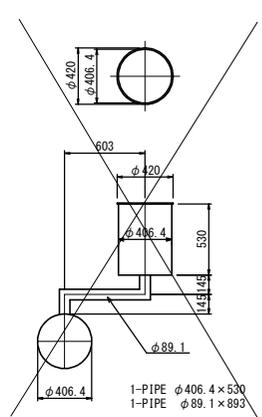
支承形状図 S=1/10



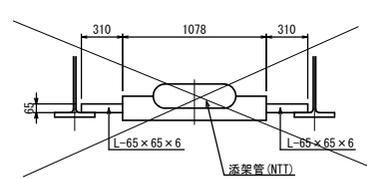
添架管(用水) S=1/20  
(箇所数: 18箇所)



添架管(上水道) S=1/20  
(箇所数: 1箇所)



添架管(NTT) S=1/20  
(箇所数: 8箇所)

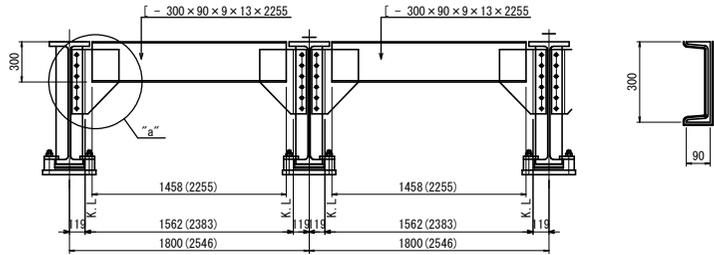


注記)  
 1. 諸寸法は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川
施工箇所名	可児市 矢戸・長洞 地内
図面の種類	塗装塗替え範囲図(その2)
縮尺	図示 図面番号 6
事務所名	可児市 建設部 土木課

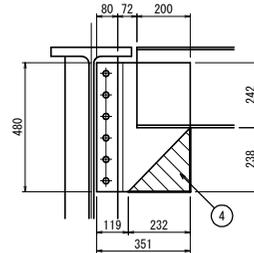
# 塗装塗替え範囲図(その3)

端横桁正面図 S=1/20



※ ( ) 寸法は斜角方向を示す。

"a"部 S=1/10



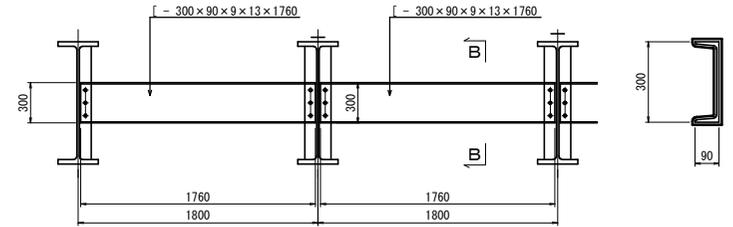
④  $A4 = 0.232 \times 0.238 \times 1/2 = 0.028 \text{ m}^2$

$A = 0.351 \times 0.480 = 0.168 \text{ m}^2$

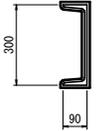
$A_n = 0.168 - 0.028 = 0.140 \text{ m}^2$

$NET = 0.140 / 0.168 = 0.83 \rightarrow 83\%$

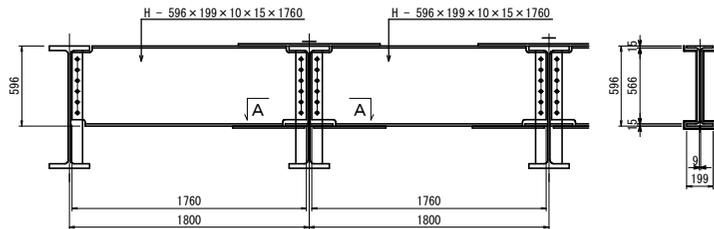
中間横桁正面図 S=1/20



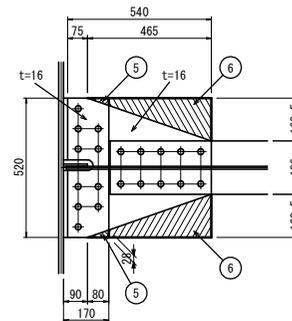
B-B S=1/10



分配横桁正面図 S=1/20



A-A S=1/10



1-GUSS PL 520×16×540

⑥  $A6 = 0.465 \times 0.1605 \times 1/2 \times 2 = 0.075 \text{ m}^2$

$A = 0.520 \times 0.540 = 0.281 \text{ m}^2$

$A_n = 0.281 - 0.075 = 0.206 \text{ m}^2$

$NET = 0.206 / 0.281 = 0.73 \rightarrow 73\%$

1-CON PL 170×16×520

⑤  $A5 = 0.028 \times 0.080 \times 1/2 \times 2 = 0.002 \text{ m}^2$

$A = 0.170 \times 0.520 = 0.088 \text{ m}^2$

$A_n = 0.088 - 0.002 = 0.086 \text{ m}^2$

$NET = 0.086 / 0.088 = 0.98 \rightarrow 98\%$

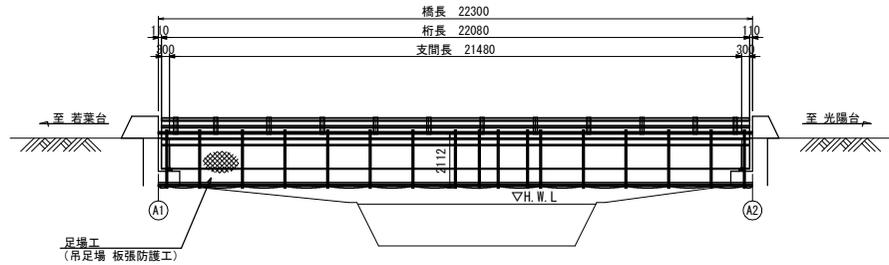
注記)

1. 諸寸法は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

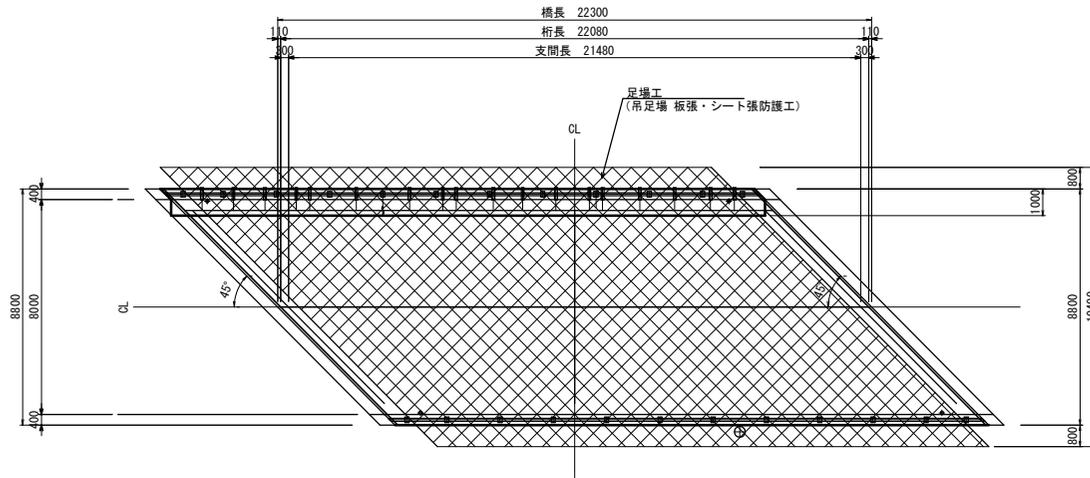
工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事		
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川		
施工箇所名	可児市 矢戸・長洞 地内		
図面の種類	塗装塗替え範囲図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	7
事務所名	可児市 建設部 土木課		

# 足場図(参考図)

側面図 S=1/100



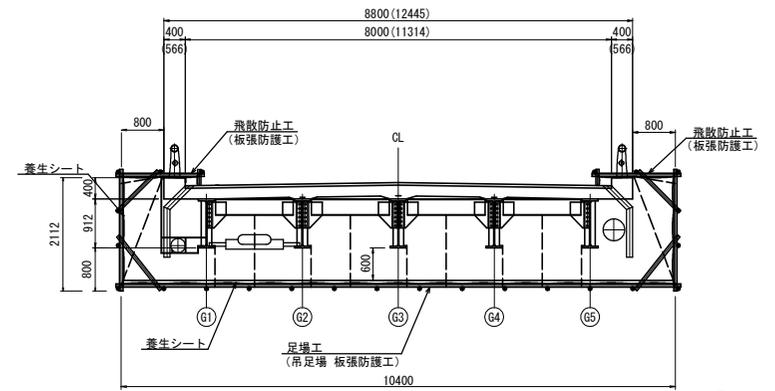
平面図 S=1/100



吊足場面積  
 $W(\text{全幅員}) \times L(\text{橋長}) = 10.4 \times 22.3 = 231.92 (\text{m}^2)$

断面図 S=1/50

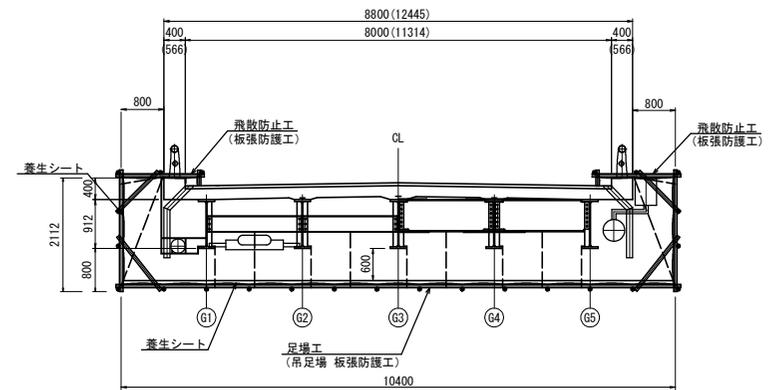
端部



※( )寸法は斜角方向を示す。

断面図 S=1/50

中央部



※( )寸法は斜角方向を示す。

注記)

1. 諸寸法は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
2. 本図は参考図とする。

工事名	令和元年度 長洞大橋補修工事
路線・河川名等	市道21号線・矢戸川
施工箇所名	可見市 矢戸・長洞 地内
図面の種類	足場図(参考図)
縮尺	図示 図面番号 8
事務所名	可見市 建設部 土木課